

質問議員が500字以内に内容をまとめたものを通告順に掲載しています。

問 税滞納問題の改善は

答 約10%の回収状況

秋田 裕三 議員

問 税の納付義務は国民等しくその責務を負い国家及び地方自治の発展に寄与せねばならないと考えているところ。公平性の観点から、財政の健全化のために市の税滞納問題の改善を図ることが急務であり、改善進捗状況をお伺いします。

総務部長 市税の滞納は金額約五億七五〇〇万円に対し、四〇〇〇件五七四〇万円の回収ができました。約10%の改善進捗です。

問 神戸小学校屋内の雨漏りが激しい。その対策は。

教育次長 市立の小中学校

の施設の中でも最優先に対応する必要がある施設の一つと考えております。今後、全市の年次別整備計画を策定し順次改修を進めたいと考えています。

一宮市民局長

播但森林基幹林道は夢前山之内から養父市森地区までの総延長七七・四km、一宮町黒原の国道四二九号線を終点としています。事業費五五億九四〇〇万円、日四く二十五kmは完了しています。

問 山崎市民局を

本庁に見直し

答 市民局のあり方を検討

船曳 順市 議員

問 合併協定の見直しについて。

組織・機構のスリム化を図り、行財政運営の効率化を目的に定員の適正化に努めるとある。「指定管理者制」を活用した機構改革の促進を求める。

市長 組織・機構の整備方針について本庁と市民局の連携が欠かせない。職員の能力アップと資質の向上に努める。また、管理職の人数についても有能な職員の登用を含め見直しを進めている。

問 本庁と山崎市民局とは事務が重複しており統合してもいいのではないか。

市長 本庁業務との関係におい



てわかりにくい面もあり、庁舎建設を計画していく段階で、本庁併合も含め市民局のあり方を検討していく。

問 十月一日付介護・福祉等の担当者の異動で市民局に支障はないのか。

市長 本庁において集約することで公平・公正なサービスが可能となると判断して、地域包括支援センターの新設を決定した。

問 「しらぎく苑」の改築計画は

答 市の総合整備計画で策定する

岡崎 久和 議員

問 火葬場「しらぎく苑」の改築と斎場の建設計画がなされ用地が買収されているが進捗状況を伺いたい。合併特例債で、平成十七く十九年度に斎場改築事業として約十三億円が計画されているが、施設全体の建設計画の場所や規模はどのようなものか、また、斎場の管理運営はどのようになされるのか。

市長 用地買収は協力を頂いて進んでいる。六栗市の総合整備計画を策定し、合併特例債が活用できる。全体計画は基本的には現地で建替えを考えており、葬祭場の必要性も認める。しかし、今、市と

して葬祭場を建設してごなたかに管理委託するかは考えていません。けれども、農協の方から葬祭場の建設と運営の要望がでている。その方向については検討を進めたい。

問 鳥獣による農作物の被害について、市内の被害の実態と、県の動物管理調整と対策は。

産業部長 平成十八年度導

入の緑税を活用し、野生動物の育成林整備事業の検討、鹿柵設置事業、動物防犯設備の実施や有害駆除活動を実施し、有害鳥獣の被害防止に取り組みたい。